

労働力調査 都道府県別結果（モデル推計値）に係る広島県の結果について  
令和6年7月～9月期平均

令和6年12月10日  
統 計 課

労働力調査結果を基に、総務省統計局が令和6年11月29日に公表した、都道府県別四半期平均について、広島県の結果をとりまとめたものです。

【結果概要】（令和6年7月～9月期平均）

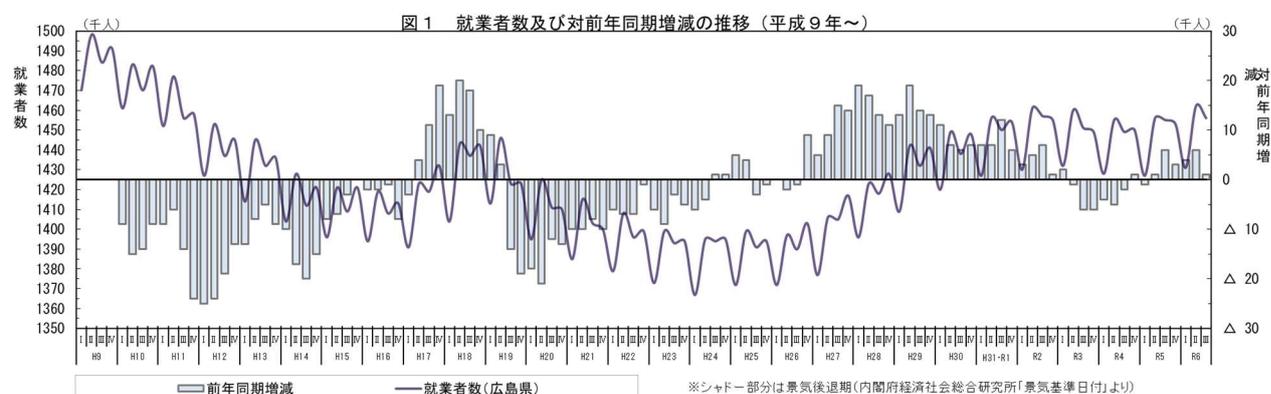
	広島県	(前年比)	全国	(前年比)
15歳以上人口	2,393千人	(△15千人)	10,994万人	(△28万人)
労働力人口	1,485千人	(+1千人)	6,987万人	(+26万人)
就業者	1,456千人	(+1千人)	6,808万人	(+31万人)
完全失業者	29千人	(△1千人)	179万人	(△5万人)
非労働力人口	905千人	(△17千人)	4,000万人	(△54万人)
労働力人口比率	62.1%	(+0.5pt)	63.6%	(+0.4pt)
完全失業率	2.0%	(0.0pt)	2.6%	(0.0pt)

※本県の完全失業率は、都道府県別で高い方から30番目（図4参照）。

（参考）全国1位：沖縄県3.3% 中国地方：2.1%

《注意事項》

労働力調査は、国において都道府県別に表章するように標本設計を行っておらず、標本規模も小さいことなどにより、都道府県の結果はモデル推計値であり、全国結果に比べ結果制度が十分に確保できないとみられることから、結果の利用に当たっては留意が必要です。



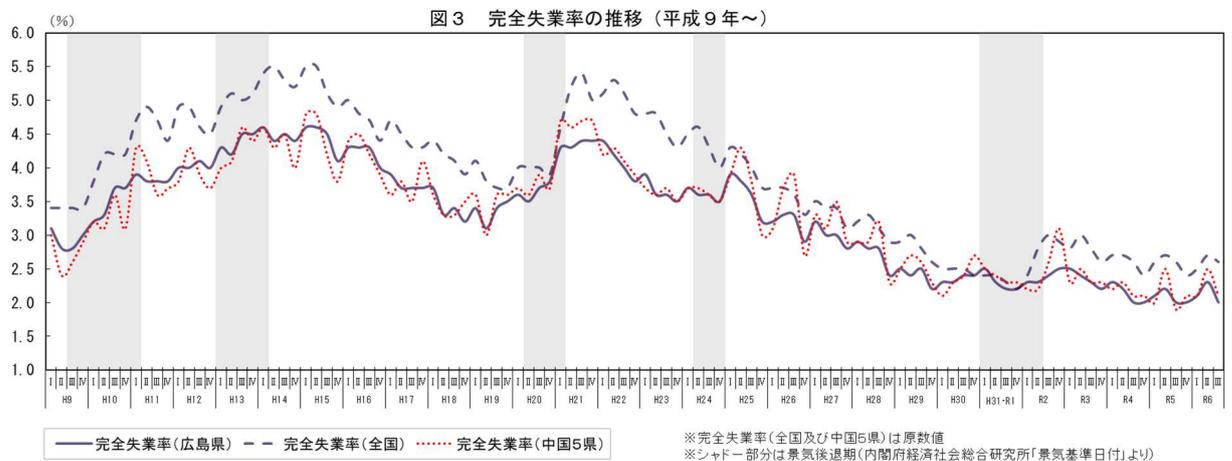
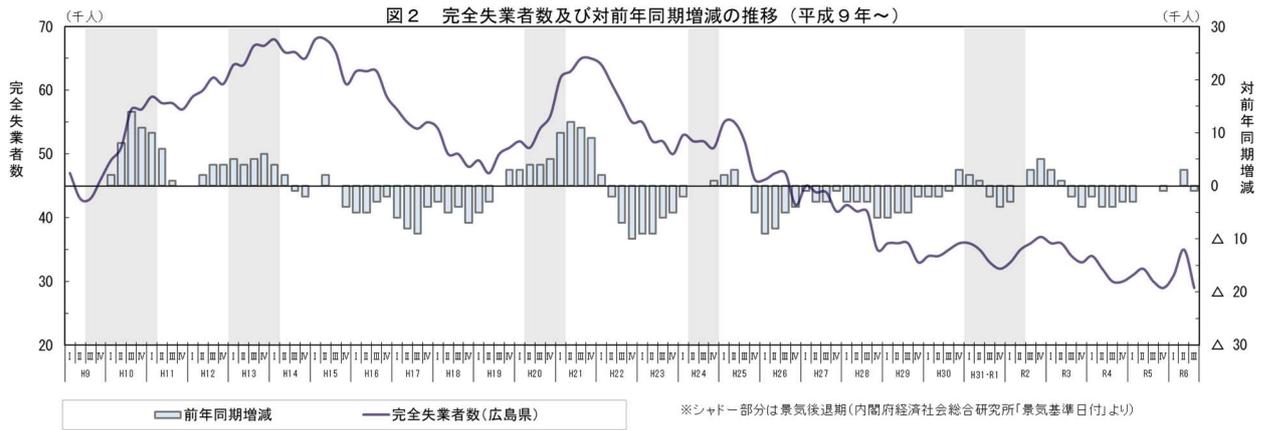
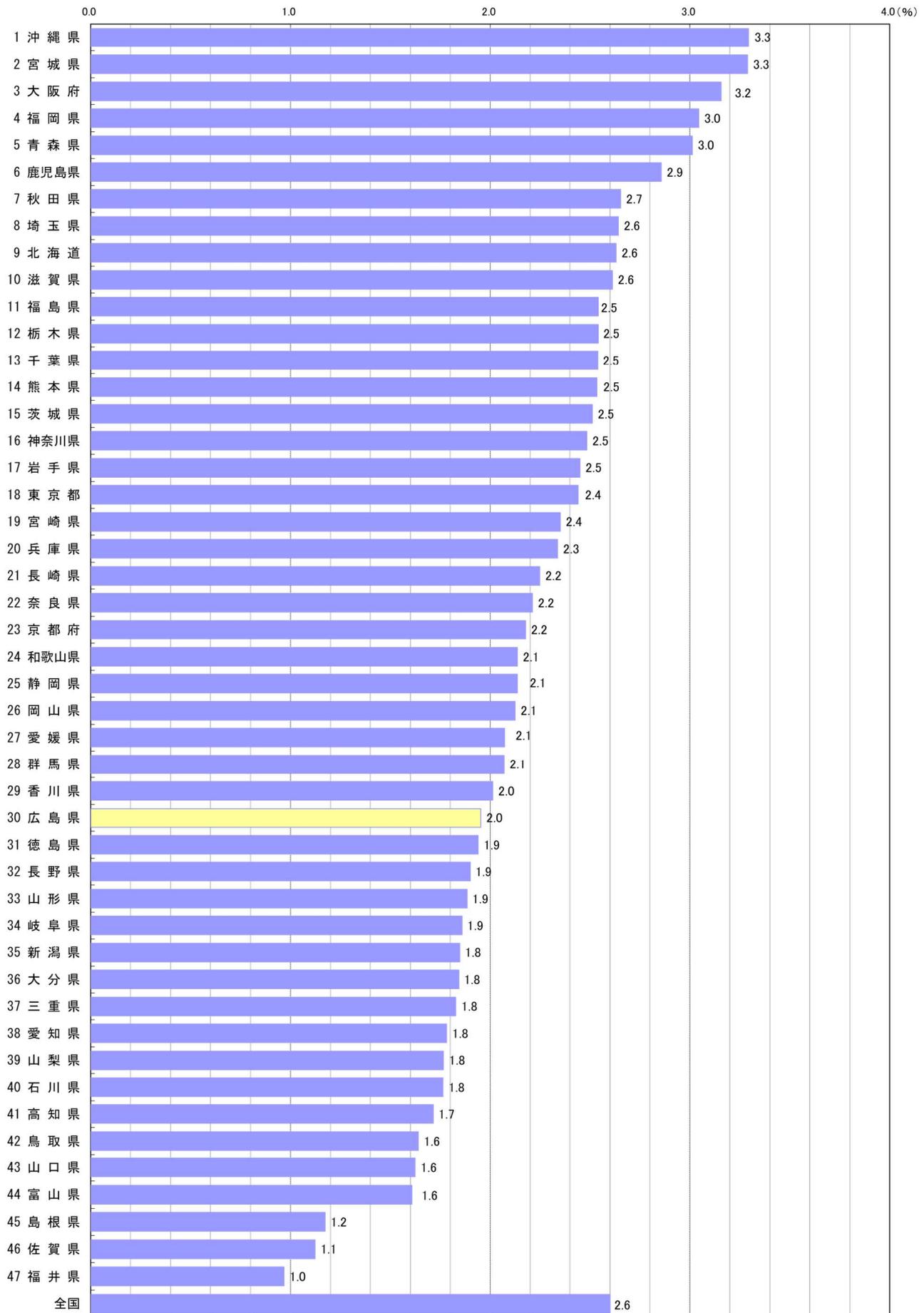


図4 労働力調査都道府県別結果(モデル推計値)による完全失業率(令和6年7月～9月平均)



※都道府県名の前の数字は、完全失業率(小数点第2位以下の数値も算出)の高い方からの順位を示している。